

東京2020大会に向けた大田区の実施状況について

これまで、大会に向けた区事業の準備状況等について、随時、報告してきたが、大会開会を直前に控え、事業の実施状況について報告する。

1 各事業の実施状況

(1) オリンピック聖火リレー【公道走行を中止】

7月6日に大会組織委員会と東京都が公道走行を見合わせることを決定。大田区でのミニセレブレーションも中止した。品川区のセレブレーション会場で点火セレモニーを実施することで調整。

(2) コミュニティライブサイト【中止】

東京都がライブサイト・パブリックビューイングの中止を決定したことを受け、区としてコミュニティライブサイトの中止を決定。

(3) 大田区×読響スペシャルコンサート【無観客で実施】

後日、動画配信を予定。

(4) ブラジル事前キャンプ（6競技）【実施】

6/19～COB職員入国、7/12～選手入国

男子バレー、ボクシング（総合体育館）、ビーチバレー（大森東水辺広場）、ハンドボール、レスリング（大森スポーツセンター）、テコンドー（青少年交流センター）

スタッフ含め約200名が来日、選手等の検査、感染症対策を徹底して実施。

直接触れ合う交流は行わない。練習公開は中止し、オンライン交流の実施を調整中。

(5) おおたウエルカムボランティア

登録476名（観光80、スポーツ140、国際116、高校生141）

① ブラジル活動補助7/5～8/8（予定）【実施】

キャンプ会場、宿泊施設での運営補助を行う。

事前に検査を行い活動する。

②観光案内 7/23～8/8【中止】、8/24～9/5【未定】

7月12日から8月22日まで東京都に緊急事態宣言が発令され、オリンピックでは都内会場が無観客で開催されることになったため、区としてオリンピック期間の観光分野の活動を中止した。

なお、パラリンピック期間の活動については、大会の観客数などの動向を踏まえて、別途判断する。

(6) 野球競技の公式練習会場（大田スタジアム）【使用する】

練習公開は中止。

(7) 気運醸成（区ゆかりの選手、区内開催競技ホッケー、ブラジル事前キャンプのPR）

本庁舎装飾、出張所等懸垂幕掲出【実施済み】

蒲田駅東口仮囲い装飾（7/5施工）

本庁舎懸垂幕（大会出場内定者の掲出・今後実施）

大森駅東口デジタルサイネージ（7/15～8/8）

本庁舎展示（7/16～8/4【中止】、8/23～8/30【検討中】、3階展示スペース）

(8) 大会出場が内定した区ゆかりの選手

①オリンピック

熨斗谷さくら（新体操・団体）、本橋菜子（バスケットボール）、
白鳥勝浩（ビーチバレーボール）

②パラリンピック

高田千明（陸上・走り幅跳び）